

新型コロナウイルス感染症流行時における対応について

指宿温泉ケアサポート
施設長 牧角 倫之介

・施設での感染症発症を完全に抑制できない可能性がある

当施設ではご利用の皆様が新型コロナウイルス等の感染症にかからないよう、面会の制限、入所者及び職員の体調観察など最大限の注意を払っております。しかしながら無症状の感染者からの感染を防ぐことは困難です。

・発症者が出た段階での在宅復帰や他の施設への移動は困難である

施設内で発症者が出たら、既に施設内に感染が広がっている可能性があります。この段階での移動は感染症を広げる可能性があることから困難になります。

・高齢者で様々な疾患を持っているために重症化しやすい

高齢者施設には様々な疾患を抱えたご高齢の方が多く、そのような方は重症化しやすいことが知られています。

・施設での感染対策・ウイルス検査

施設内で発症者が出た場合、感染症の広がりを防ぐために、居室の変更や居室での隔離が行われます。感染が疑われた場合、医療機関でのウイルス検査を行います（初診料等が必要になることがあります）。

・感染時の対応

利用者様がコロナウイルス陽性と判明した場合コロナウイルス感染症の方を治療している専門の医療機関に入院することになります。どこの医療機関に移るかは保健所が決めるため選択できません。

・感染症に罹患して重症になった時の治療をどうするか考えてみる

コロナウイルス感染症に罹患して入院する際には保健所や先方の医療機関から、今後の治療方針についてどこまでの治療を希望するかという問い合わせがあります。これらの医療機関では呼吸器症状などの程度により、内服あるいは点滴の治療や酸素マスクによる酸素供給がなされます。さらに重症になると、人工呼吸器や ECMO(エクモ；人工肺とポンプを用いた体外循環回路による治療)などの治療が行われる場合があります。これらの治療により改善する場合がありますが、改善の見込みが低い場合もあります。重症の病期になった時にどのような治療を望むのか、ご本人様の意向を考慮し、ご家族様も改めてご検討のほど宜しくお願いいたします。